

英 語

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
論理・表現Ⅱ	3単位	3年(選択)	普通科

教科書	Amity English Logic and Expression Ⅱ (開隆堂)	副教材	な し
-----	---	-----	-----

科目の目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの3つの領域を中心に、目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現などの知識を活用しながら英語を話したり書いたりすることによる発信能力を高めることを目指す。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	Lesson 1～8 現在形 過去形 進行形 未来表現 助動詞 完了形	・ 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ・ 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合することができる。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。
2 学期	Lesson 9～17 受動態 比較 動名詞 不定詞 分詞 関係代名詞		
3 学期	Action!part4 Lesson 18～20 Action!part5 関係副詞 仮定法 接続詞		
1 英語の授業ではまず、声を出すことが基本です。基本となる英文を覚えながら、積極的に発言し英語に慣れましょう。 2 基礎固めができるような内容なので、自ら学習する気持ちが大切です。前向きな気持ちで学習に取り組みましょう。 3 毎日少しの時間でも継続して勉強し、基本的な文法事項を覚えましょう。			

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	- 習得すべき知識や重要な概念等を理解している。 - 既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、技能を習得している。
②	思考・判断・表現	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。
③	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
定期考査	1学期中間・期末 2学期中間・期末 学年末 (計5回)	
評価方法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能 (定期考査、小テスト、ワークシート、課題) ②思考・判断・表現 (表現活動・定期考査、ワークシート、課題) ③主体的に学習に取り組む態度 (授業態度、グループワーク、ファイル、課題)	